

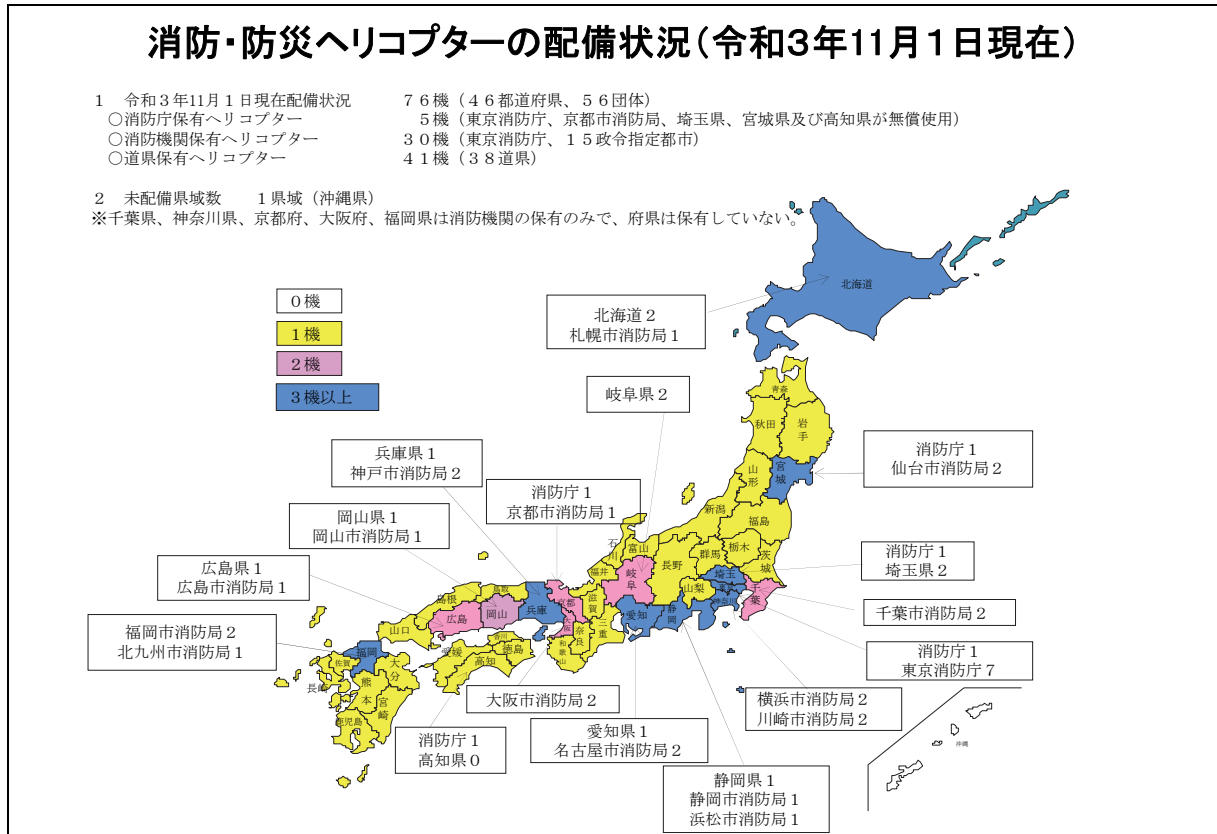
III 航空編

ヘリコプターによる救急救助業務

1 消防防災ヘリコプターの配備状況

令和3年11月1日現在の消防防災ヘリコプターの配備状況は、総務省消防庁保有が5機、消防機関保有が30機、道県保有が41機の計76機となっており、未配備県は1県となっている(第1図、第2表参照)。

第1図 消防防災ヘリコプターの配備状況



第2表 消防防災ヘリコプター保有状況の推移

区分	年					
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
総務省消防庁	5	5	5	5	4	5
消防機関	31	31	31	31	30	30
都道府県	40	39	39	39	40	41
計	76	75	75	75	74	76

(注) 各年11月1日現在の値を示す。

2 消防防災ヘリコプターの災害出動状況

令和2年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は2,417件（対前年比588件減、19.6%減）、救助出動件数は1,719件（対前年比274件減、13.7%減）となっている。

その他に、火災出動件数は801件（対前年比213件減）、情報収集・輸送等出動件数は210件（対前年比66件増）となっており、全ての出動件数を合わせた合計は5,147件（対前年比1,009件減）となっている（第3表、第4表、第5図参照）。

第3表 令和2年中消防防災ヘリコプター災害出動状況

区 分	災 害 区 分											計				
	火 災			救 助			救 急			情報収集・輸送等		管内	管外 応援	合計		
	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援	合計	管内	管外 応援				合計	
消防ヘリ	1 札幌市消防局	23	3	26	26	4	30	261	9	270	1	0	1	311	16	327
	2 仙台市消防局	10	8	18	17	4	21	24	2	26	6	0	6	57	14	71
	3 千葉市消防局	23	1	24	4	0	4	26	3	29	17	0	17	70	4	74
	4 東京消防庁	35	0	35	47	0	47	188	179	367	1	0	1	271	179	450
	5 横浜市消防局	44	0	44	3	10	13	1	7	8	3	0	3	51	17	68
	6 川崎市消防局	32	0	32	16	4	20	0	3	3	3	0	3	51	7	58
	7 静岡市消防局	9	1	10	11	10	21	9	7	16	2	0	2	31	18	49
	8 浜松市消防局	12	0	12	9	2	11	48	0	48	10	1	11	79	3	82
	9 名古屋市消防局	49	2	51	13	5	18	2	4	6	42	5	47	106	16	122
	10 京都市消防局	19	4	23	26	2	28	58	0	58	8	0	8	111	6	117
	11 大阪市消防局	29	2	31	22	3	25	6	1	7	0	0	0	57	6	63
	12 神戸市消防局	127	1	128	83	2	85	64	2	66	2	0	2	276	5	281
	13 岡山市消防局	24	4	28	11	3	14	20	12	32	1	0	1	56	19	75
	14 広島市消防局	23	5	28	28	14	42	10	36	46	3	0	3	64	55	119
	15 北九州市消防局	25	2	27	6	1	7	13	3	16	1	0	1	45	6	51
	16 福岡市消防局	29	2	31	29	32	61	56	17	73	15	20	35	129	71	200
小 計	513	35	548	351	96	447	786	285	1,071	115	26	141	1,765	442	2,207	
道県ヘリ	1 北海道	3	0	3	52	0	52	64	0	64	0	0	0	119	0	119
	2 青森県	11	0	11	53	2	55	26	0	26	0	0	0	90	2	92
	3 岩手県	18	1	19	43	1	44	13	0	13	1	0	1	75	2	77
	4 宮城県	14	1	15	16	10	26	7	9	16	3	0	3	40	20	60
	5 秋田県	2	0	2	40	1	41	10	0	10	0	0	0	52	1	53
	6 山形県	2	0	2	35	6	41	15	2	17	0	0	0	52	8	60
	7 福島県	4	4	8	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4	5	9
	8 茨城県	5	1	6	55	5	60	45	3	48	0	0	0	105	9	114
	9 栃木県	4	2	6	31	14	45	24	7	31	1	0	1	60	23	83
	10 群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11 埼玉県	5	6	11	30	16	46	9	12	21	1	0	1	45	34	79
	12 新潟県	1	1	2	24	5	29	11	3	14	0	0	0	36	9	45
	13 富山県	1	0	1	38	1	39	30	2	32	2	0	2	71	3	74
	14 石川県	0	0	0	27	3	30	16	2	18	1	0	1	44	5	49
	15 福井県	2	0	2	34	6	40	27	2	29	1	0	1	64	8	72
	16 山梨県	9	1	10	47	10	57	41	8	49	0	0	0	97	19	116
	17 長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	18 岐阜県	7	3	10	42	4	46	25	4	29	5	0	5	79	11	90
	19 静岡県	1	3	4	25	8	33	9	6	15	1	0	1	36	17	53
	20 愛知県	0	0	0	18	2	20	6	1	7	0	0	0	24	3	27
	21 三重県	1	0	1	28	9	37	21	10	31	0	0	0	50	19	69
	22 滋賀県	0	0	0	45	8	53	21	7	28	0	0	0	66	15	81
	23 兵庫県	26	0	26	32	2	34	81	1	82	0	0	0	139	3	142
	24 奈良県	2	3	5	37	9	46	28	7	35	1	0	1	68	19	87
	25 和歌山県	3	1	4	22	12	34	19	8	27	0	2	2	44	23	67
	26 鳥取県	7	3	10	26	2	28	29	0	29	2	1	3	64	6	70
	27 島根県	9	1	10	22	10	32	38	7	45	21	1	22	90	19	109
	28 岡山県	12	4	16	7	5	12	12	16	28	0	2	2	31	27	58
	29 広島県	9	1	10	5	12	17	11	10	21	0	0	0	25	23	48
	30 山口県	9	0	9	16	1	17	12	1	13	0	0	0	37	2	39
	31 徳島県	4	3	7	16	7	23	12	28	40	0	0	0	32	38	70
	32 香川県	6	3	9	7	1	8	87	1	88	0	0	0	100	5	105
	33 愛媛県	5	0	5	22	11	33	20	9	29	0	1	1	47	21	68
	34 高知県	7	0	7	5	0	5	36	0	36	0	0	0	48	0	48
	35 佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	36 長崎県	1	0	1	12	8	20	34	1	35	1	0	1	48	9	57
	37 熊本県	4	3	7	47	6	53	182	9	191	12	0	12	245	18	263
	38 大分県	6	1	7	40	14	54	31	12	43	1	0	1	78	27	105
	39 宮崎県	5	0	5	28	5	33	55	8	63	6	0	6	94	13	107
	40 鹿児島県	0	2	2	23	5	28	36	7	43	1	1	2	60	15	75
小 計	205	48	253	1,050	222	1,272	1,143	203	1,346	61	8	69	2,459	481	2,940	
合 計	718	83	801	1,401	318	1,719	1,929	488	2,417	176	34	210	4,224	923	5,147	

※管外応援とは、緊急消防援助隊、広域航空消防応援、相互応援協定の出動件数。

※管外応援とは、緊急消防援助隊、広域航空消防応援、相互応援協定による管外への出動件数。
 ※災害出動件数の集計方法が異なるため、各運航団体の公表数値と異なる場合がある。

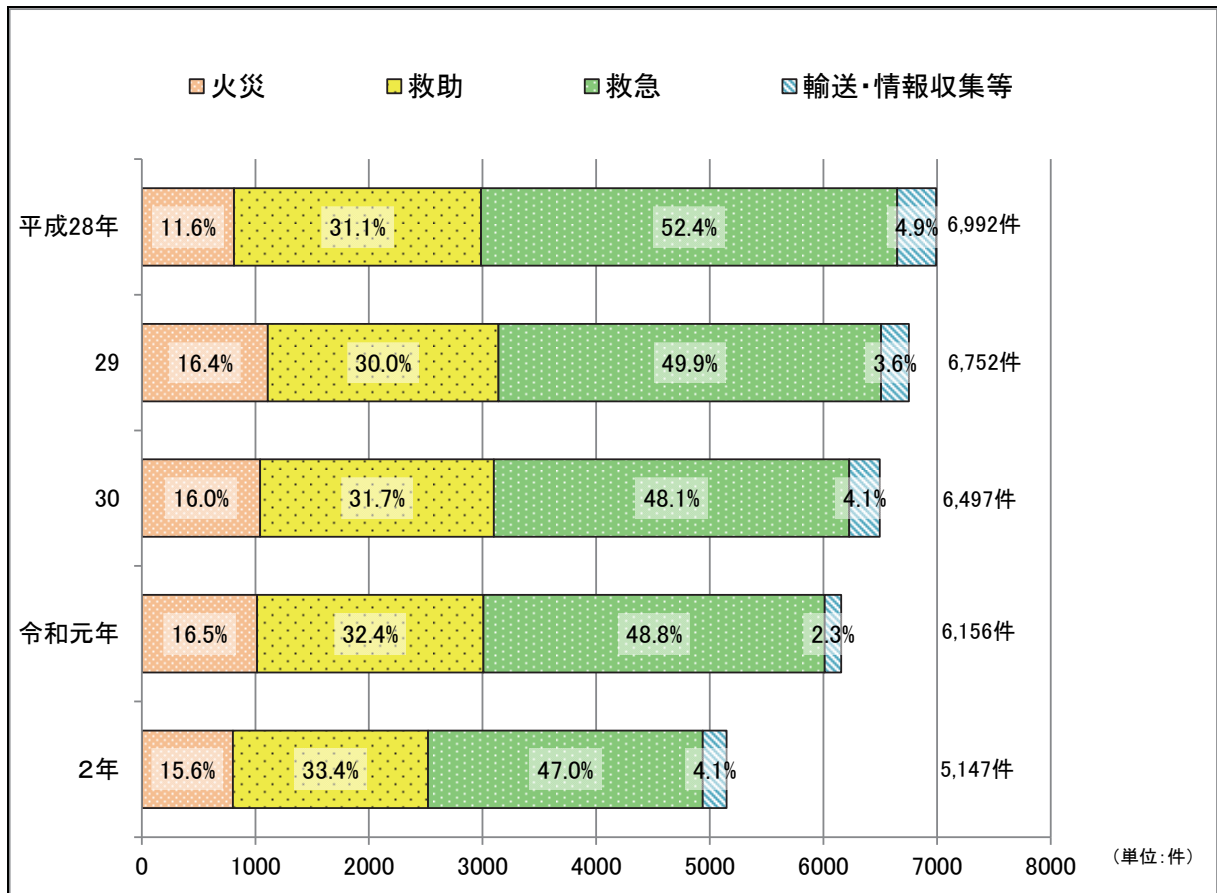
第4表 消防防災ヘリコプター災害出動状況の推移

出動件数（件） 救助・救急搬送人員（人）

区分 年・件数		火災			救助			救急			情報収集・輸送等			計		
		管内	管外応援	計	管内	管外応援	計	管内	管外応援	計	管内	管外応援	計	管内	管外応援	合計
平成28年	出動件数	768	44	812	1,918	255	2,173	3,291	373	3,664	237	106	343	6,214	778	6,992
	救助・救急搬送人員	1	0	1	1,091	246	1,337	2,449	367	2,816	73	165	238	3,614	778	4,392
平成29年	出動件数	1,005	105	1,110	1,771	257	2,028	3,040	330	3,370	190	54	244	6,006	746	6,752
	救助・救急搬送人員	0	0	0	989	248	1,237	2,271	307	2,578	38	50	88	3,298	605	3,903
平成30年	出動件数	944	98	1,042	1,695	363	2,058	2,808	320	3,128	167	102	269	5,614	883	6,497
	救助・救急搬送人員	0	0	0	923	341	1,264	1,999	319	2,318	113	172	285	3,035	832	3,867
令和元年	出動件数	875	139	1,014	1,670	323	1,993	2,455	550	3,005	122	22	144	5,122	1,034	6,156
	救助・救急搬送人員	0	0	0	960	310	1,270	1,775	475	2,250	43	36	79	2,778	821	3,599
令和2年	出動件数	718	83	801	1,401	318	1,719	1,929	488	2,417	176	34	210	4,224	923	5,147
	救助・救急搬送人員	0	0	0	805	347	1,152	1,406	491	1,897	32	49	81	2,243	887	3,130

※「情報収集・輸送等」欄の救助・救急搬送人員は輸送人員を示す。

第5図 消防防災ヘリコプターの出動件数の推移



※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

3 消防防災ヘリコプターによる救急活動実施状況

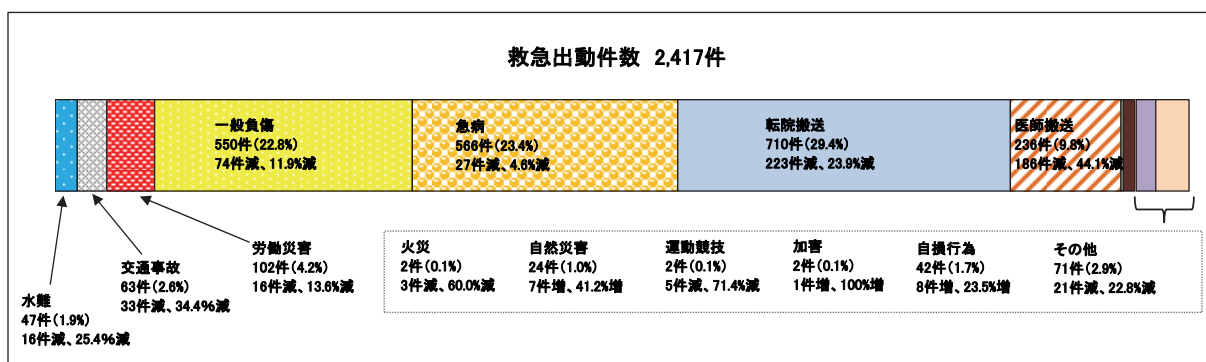
(1) 救急出動件数

令和2年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は、「転院搬送」が710件（対前年比223件減、23.9%減）、「急病」が566件（対前年比27件減、4.6%減）、「一般負傷」が550件（対前年比74件減、11.9%減）、「医師搬送」が236件（対前年比186件減、44.1%減）などとなっている（第6表、第7図、第8表、第9図参照）。

第6表 消防防災ヘリコプター事故種別救急出動件数の推移

年	水難	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	転院搬送	医師搬送	火災	自然災害	運動競技	加害	自損行為	その他	合計
平成28年中	63	134	92	719	673	1,224	599	5	38	12	1	31	73	3,664
平成29年中	43	117	95	670	698	1,125	451	7	13	7	1	40	103	3,370
平成30年中	60	113	88	646	681	949	435	4	31	7	0	32	82	3,128
令和元年中	63	96	118	624	593	933	422	5	17	7	1	34	92	3,005
令和2年中	47	63	102	550	566	710	236	2	24	2	2	42	71	2,417
対前年増減数	▲16	▲33	▲16	▲74	▲27	▲223	▲186	▲3	7	▲5	1	8	▲21	▲588

第7図 令和2年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数



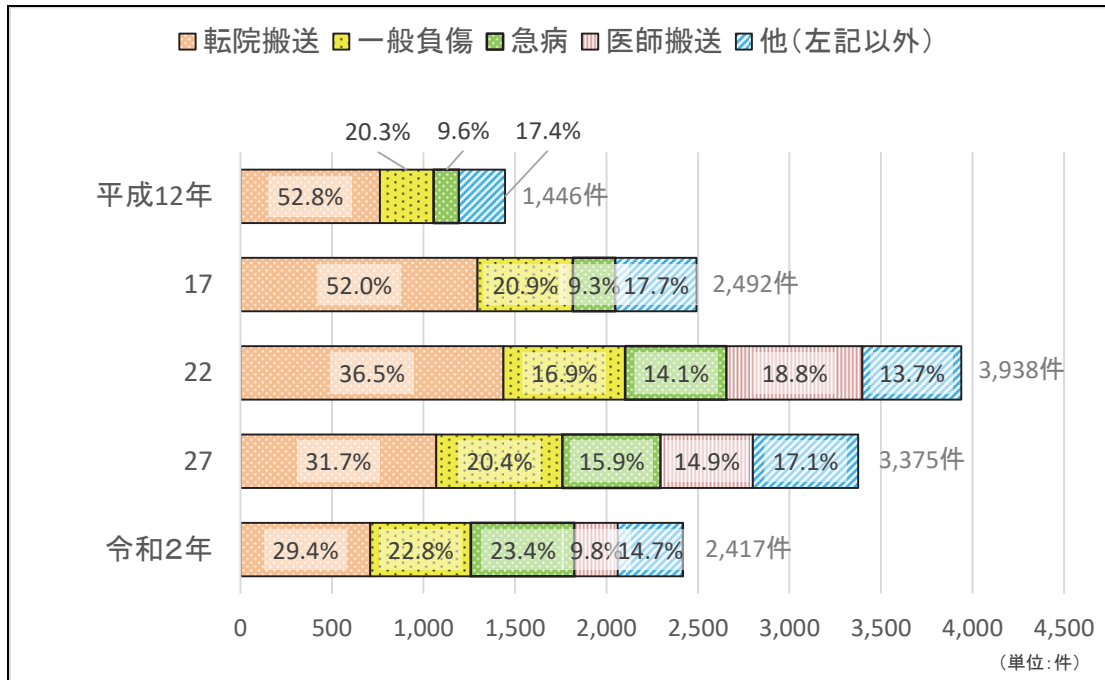
※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第8表 消防防災ヘリコプター救急出動件数と対前年比（令和2年中）

事故種別	令和2年中		令和元年中		対前年比	
	救急出動	構成比(%)	救急出動	構成比(%)	増減数	増減率(%)
水難	47	1.9	63	1.9	▲16	▲25.4
交通事故	63	2.6	96	3.6	▲33	▲34.4
労働災害	102	4.2	118	2.8	▲16	▲13.6
一般負傷	550	22.8	624	20.7	▲74	▲11.9
急病	566	23.4	593	21.8	▲27	▲4.6
転院搬送	710	29.4	933	30.3	▲223	▲23.9
医師搬送	236	9.8	422	13.9	▲186	▲44.1
火災	2	0.1	5	0.1	▲3	▲60.0
自然災害	24	1.0	17	1.0	7	▲41.2
運動競技	2	0.1	7	0.2	▲5	▲71.4
加害	2	0.1	1	0.0	1	100.0
自損行為	42	1.7	34	1.0	8	▲23.5
その他の救急	71	2.9	92	2.6	▲21	▲22.8
合計	2,417	100.0%	3,005	100.0%	▲588	▲19.6

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第9図 消防防災ヘリコプター事故種別の救急出動件数と構成比の5年ごとの推移



※平成12年、17年は医師搬送の件数不明

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

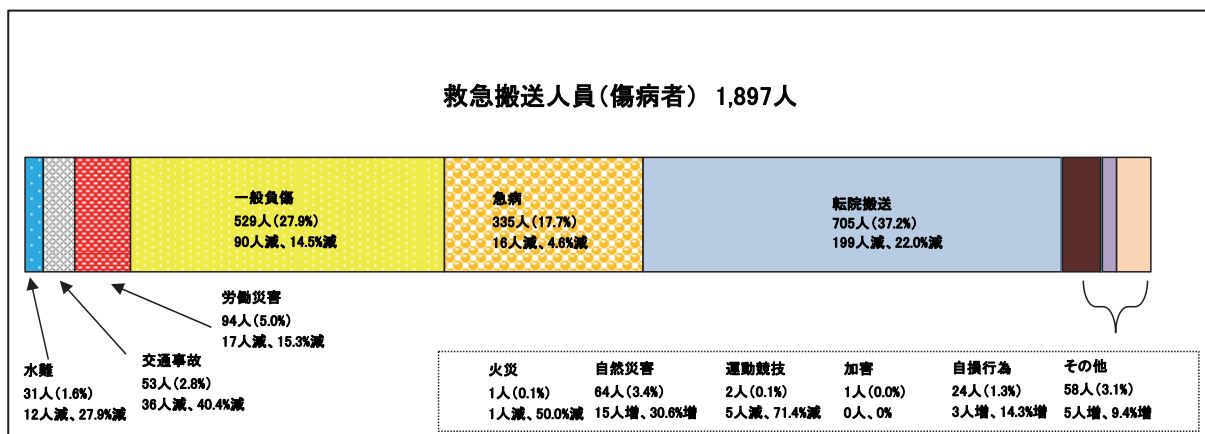
(2) 救急搬送人員

令和2年中の消防防災ヘリコプターの救急搬送人員は、「転院搬送」が705人(対前年比199人減、22.0%減)、「急病」が335人(対前年比16人減、4.6%減)、「一般負傷」が529人(対前年比90人減、14.5%減)などとなっている(第10表、第11図、第12表、第13図参照)。

第10表 消防防災ヘリコプター事故種別救急搬送人員の推移

事故種別 年	水難	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	転院搬送	火災	自然災害	運動競技	加害	自損行為	その他	合計
平成28年中	43	124	86	715	464	1,205	5	99	9	1	21	44	2,816
平成29年中	34	106	88	659	420	1,124	6	28	6	1	23	83	2,578
平成30年中	39	97	80	632	424	894	3	61	6	0	19	63	2,318
令和元年中	43	89	111	619	351	904	2	49	7	1	21	53	2,250
令和2年中	31	53	94	529	335	705	1	64	2	1	24	58	1,897
対前年増減数	▲12	▲36	▲17	▲90	▲16	▲199	▲1	15	▲5	0	3	5	▲353

第11図 令和2年中の消防防災ヘリコプターの救急搬送人員



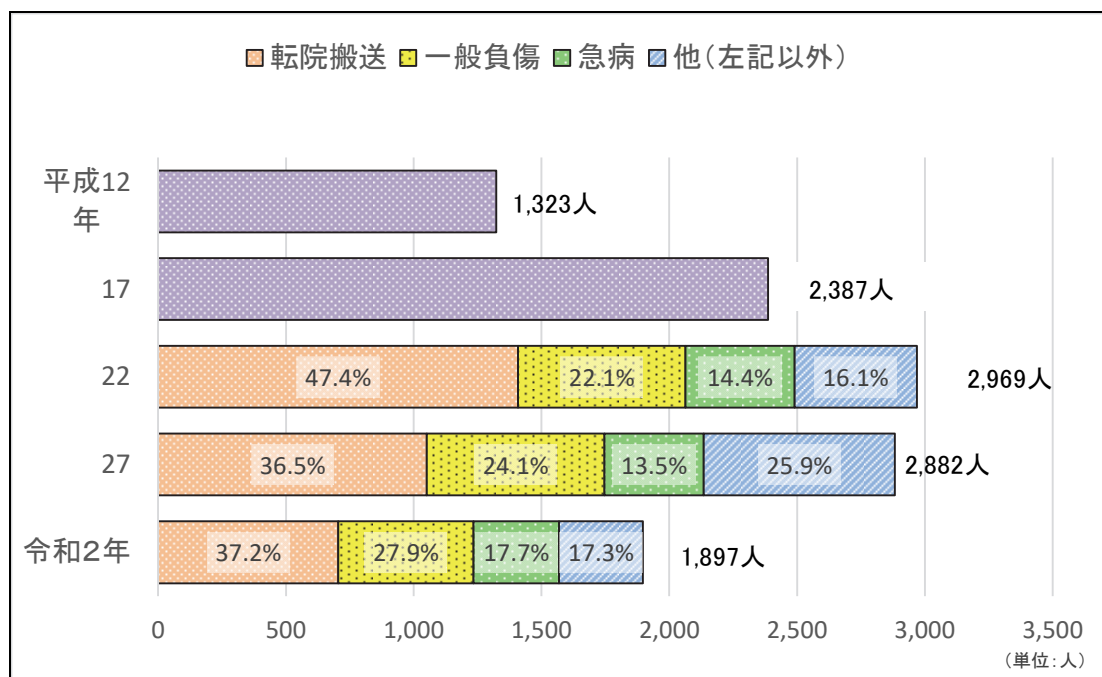
※割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第12表 消防防災ヘリコプター救急搬送人員と対前年比(令和2年中)

事故種別	令和2年中		令和元年中		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
水難	31	1.6	43	1.9	▲12	▲27.9
交通事故	53	2.8	89	4.0	▲36	▲40.4
労働災害	94	5.0	111	4.9	▲17	▲15.3
一般負傷	529	27.9	619	27.5	▲90	▲14.5
急病	335	17.7	351	15.6	▲16	▲4.6
転院搬送	705	37.2	904	40.2	▲199	▲22.0
火災	1	0.1	2	0.1	▲1	▲50.0
自然災害	64	3.4	49	2.2	15	30.6
運動競技	2	0.1	7	0.3	▲5	▲71.4
加害	1	0.1	1	0.0	0	0.0
自損行為	24	1.3	21	0.9	3	14.3
その他の救急	58	3.1	53	2.4	5	9.4
合計	1,897	100.0	2,250	100.0	▲353	▲15.7

※割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第13図 消防防災ヘリコプター事故種別の救急搬送人員と構成比の5年ごとの推移



※平成12年、17年は総人員のみ

※割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

4 消防防災ヘリコプターの救助活動実施状況

(1) 救助出動件数

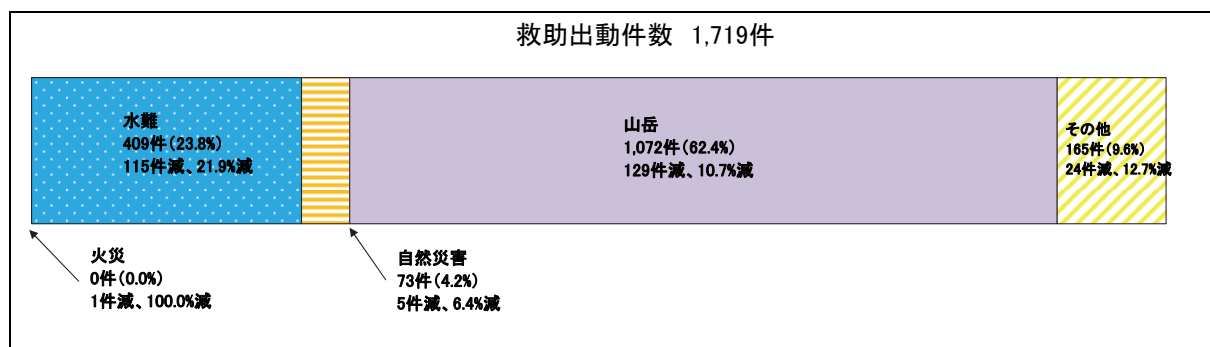
令和2年中の消防防災ヘリコプターの救助出動件数は、「山岳」が1,072件（対前年比129件減、10.7%減）、「水難」が409件（対前年比115件減、21.9%減）、「自然災害」が73件（対前年比5件減、6.4%減）、「火災」が0件（対前年比1件減、100%減）、「その他」が165件（対前年比24件減、12.7%減）となっている（第14表、第15図、第16表、第17図参照）。

第14表 消防防災ヘリコプター事故種別救助出動件数及び救助人員の推移

件数（件） 人員（人）

事故種別 年	火災		水難		自然災害		山岳		その他		合計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
平成28年中	1	1	558	94	41	108	1,288	1,022	285	112	2,173	1,337
平成29年中	0	0	525	80	29	73	1,272	1,002	202	82	2,028	1,237
平成30年中	0	0	509	67	134	170	1,198	921	217	106	2,058	1,264
令和元年中	1	4	524	71	78	152	1,201	956	189	87	1,993	1,270
令和2年中	0	0	409	43	73	199	1,072	854	165	56	1,719	1,152
対前年増減数	▲1	▲4	▲115	▲28	▲5	47	▲129	▲102	▲24	▲31	▲274	▲118

第15図 令和2年中の消防防災ヘリコプターの救助出動件数



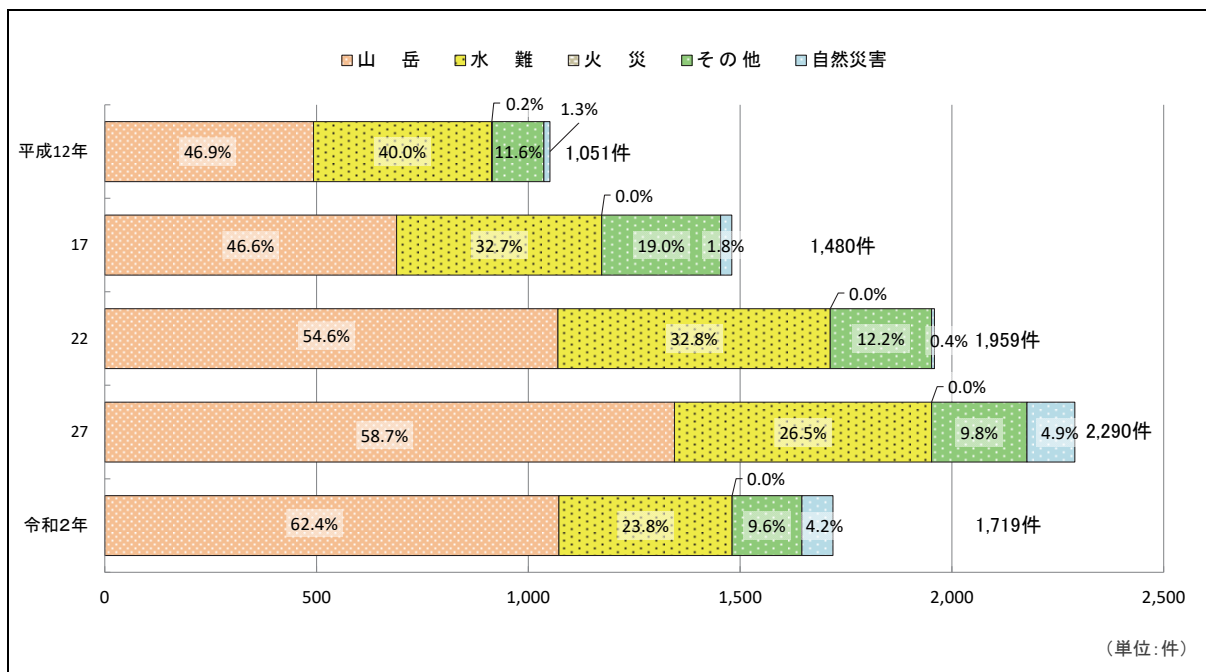
※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第16表 消防防災ヘリコプター事故種別の救助出動件数と対前年比（令和2年中）

事故種別	令和2年中		令和元年中		対前年比	
	救助出動件数	構成比(%)	救助出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	0	0.0	1	0.1	▲1	▲100.0
水難	409	23.8	524	26.3	▲115	▲21.9
自然災害	73	4.2	78	3.9	▲5	▲6.4
山岳	1,072	62.4	1,201	60.3	▲129	▲10.7
その他	165	9.6	189	9.5	▲24	▲12.7
合計	1,719	100.0	1,993	100.0	▲274	▲13.7

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第17図 消防防災ヘリコプター事故種別の救助出動件数と構成比の5年ごとの推移

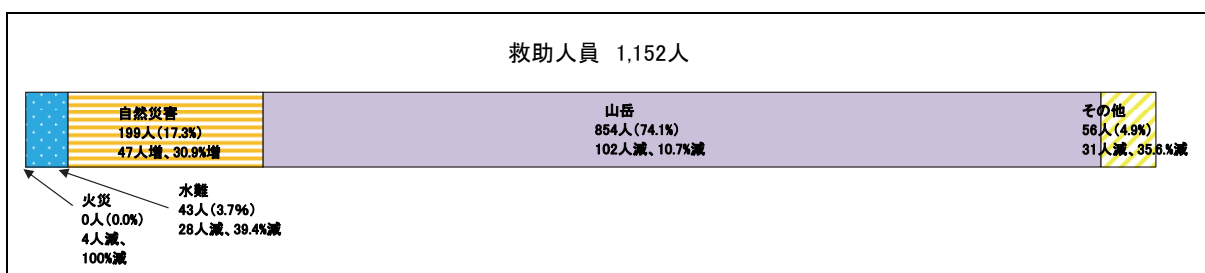


※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

(2) 救助人員

令和2年中の消防防災ヘリコプターの救助人員は、「山岳」が854人（対前年比102人減、10.7%減）、「水難」が43人（対前年比28人減、39.4%減）、「自然災害」が199人（対前年比47人増、30.9%増）、「火災」が0人（対前年比4人減、100%減）、「その他」が56人（対前年比31人減、35.6%減）となっている（第18図、第19表、第20図参照）。

第18図 令和2年中の消防防災ヘリコプターの救助人員



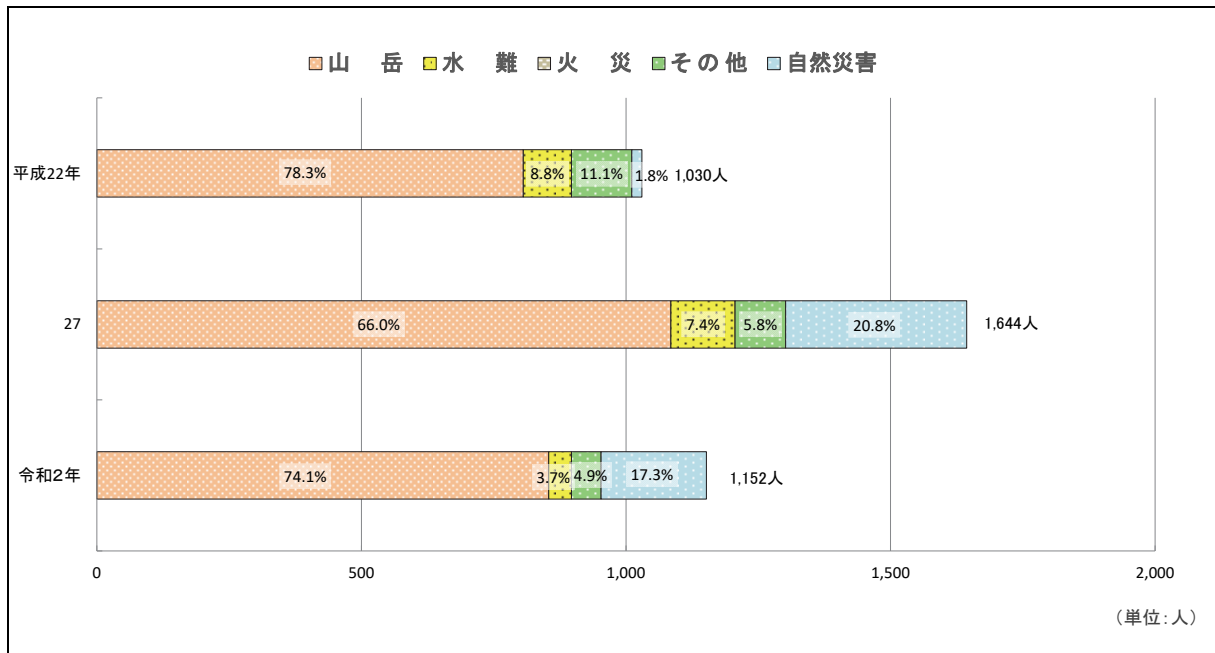
※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第 19 表 消防防災ヘリコプター救助人員と対前年比（令和 2 年中）

事故種別	令和2年中		令和元年中		対前年比	
	救助人員	構成比(%)	救助人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	0	0.0	4	0.3	▲ 4	▲ 100.0
水難	43	3.7	71	5.6	▲ 28	▲ 39.4
自然災害	199	17.3	152	12.0	47	30.9
山岳	854	74.1	956	75.3	▲ 102	▲ 10.7
その他	56	4.9	87	6.9	▲ 31	▲ 35.6
合計	1,152	100.0	1,270	100.0	▲ 118	▲ 9.3

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は 100%にならない場合がある。

第 20 図 消防防災ヘリコプター事故種別の救助人員と構成比の 5 年ごとの推移



※平成 12 年、17 年の救助人員は不明

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は 100%にならない場合がある。

5 緊急消防援助隊航空小隊、広域航空消防応援の出動件数及び救助・救急搬送人員

大規模災害発生時には、消防防災ヘリコプターは、緊急消防援助隊航空小隊及び広域航空消防応援として出動し、機動力を活かした救助、救急、情報収集、資機材・人員輸送等、多岐にわたる任務を遂行し、大きな成果をあげている。

令和2年中における消防防災ヘリコプターの緊急消防援助隊航空小隊としての出動は令和2年7月豪雨によるもののみで、出動件数及び救助・救急搬送人員は73件（対前年比16件増）・236人（対前年比121人増）となっており、林野火災以外での広域航空消防応援の出動はない（第21表、第22表参照）。

第21表 緊急消防援助隊航空小隊の出動件数及び救助・救急搬送人員の推移（平成28年～令和2年）

年・災害名		区分	出動件数（件）		救助・救急搬送人員（人）	
			緊急消防援助隊航空小隊出動件数	計	緊急消防援助隊航空小隊による救助・救急搬送人員	計
平成28年	平成28年熊本地震		77	152	121	324
	平成28年台風第10号による災害		75		203	
平成29年	平成29年7月九州北部豪雨		44	44	91	91
平成30年	大分県中津市土砂災害		2	160	6	300
	大阪府北部を震源とする地震		2		0	
	平成30年7月豪雨		129		187	
	平成30年北海道胆振東部地震		27		107	
令和元年	令和元年8月の前線に伴う大雨による災害		2	57	0	115
	令和元年東日本台風（台風第19号）		55		115	
令和2年	令和2年7月豪雨		73	73	236	236

第22表 広域航空消防応援（林野火災を除く）の出動件数及び救助・救急搬送人員の推移（平成28年～令和2年）

年・災害名		区分	出動件数（件）		救助・救急搬送人員（人）	
			広域航空消防応援出動件数	計	広域航空消防応援による救助・救急搬送人員	計
平成28年	平成28年台風第10号による災害		4	6	4	4
	鳥取県中部を震源とする地震		2		0	
平成29年	長野県消防防災ヘリコプター墜落事故		10	16	5	19
	平成29年6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風第3号による災害		6		14	
平成30年	群馬県消防防災ヘリコプター墜落事故		6	6	2	2